

没200年記念 「伊能忠敬展」

2018年5月17日で伊能忠敬没後200年になります。

1805年（文化2年）伊能忠敬は、測量のため伊勢志摩を訪れています。
伊勢志摩での伊能忠敬の足跡をたどります。

開催場所：横山ビジターセンター

開催期間：平成30年4月11日～平成30年8月31日（休館日：毎週火曜日）

開館時間：午前9：00～午後4：30

入館料：無料

内容

1、伊勢志摩での足跡を伊能忠敬の記した「測量日記」とその「測量日記の解説」でたどります。

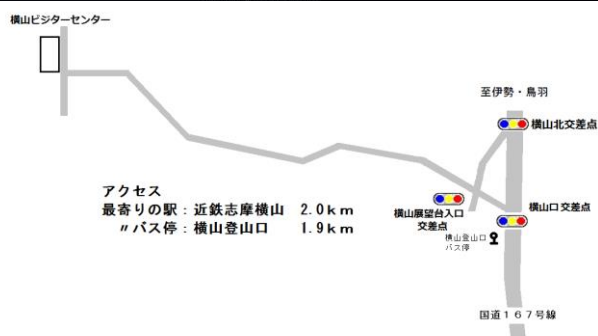
2、正確な地図作りには富士山の測量は欠かせませんでした。伊勢志摩での富士山の測量地は、伊勢市大湊、鳥羽市日和山、鳥羽市石鏡、志摩市国府白浜です。伊勢志摩での富士山測量と、測量地からの富士山の写真も併せて紹介します。

伊能忠敬の富士山測量の**最西端の地は伊勢市大湊**です。

本土最南端の地は志摩市国府白浜です。国府白浜での測量地について分かったことをご紹介します。

3、伊能忠敬の測量は、当時の測量技術の他に「天体測量」を実施した初めての試みでした。

伊勢志摩で観測した1805年の「木星の衛星の食」、「皆既月食」などを紹介します。



測量日記解説

乙丑丙寅沿海日記
四月二十一日 曇天。朝六ッ
半前上野村出立。無程小雨降
出し大雨に成。四ッ半頃**小俣**駅
へ着。止宿、本陣野呂達之進（鳥
羽領の大庄屋なり）。此夜曇天
又雨、不測。



問い合わせ先

横山ビジターセンター

〒：517-0501

志摩市阿児町鶴方875-24

☎0599-44-0567

担当：杉野 友司